

越前甲トレイルクラブが 八反滝トレッキングコースを 整備

毎年、野向町区長会主催で行われている越前甲登山。今年は7月22日(日)に行われ、市内外から108人が参加しました。

越前甲トレイルクラブとは

今年度からエコ協に参加されている「越前甲トレイルクラブ」は、越前甲から流れ落ちる名勝「八反滝」までのトレッキングコース整備や国道416号の開通を視野に入れた周辺整備を行い、歴史ある野向町の魅力の再発見を目指す団体として設立され、今年度のわがまち魅力醸成事業の助成を受けて活動しています。

同クラブは、今回の登山開催に合わせて「八反滝トレッキングコース」を整備しました。このコースは、雪崩を回避するために斜面を削るようなルートになっています。足元はスニーカーでも歩いて大丈夫なくらいで、登山道から数分で八反滝を近くまで見に行くことができます。



越前甲登山の様子
この日の八反滝は、前日の大雨で水量があり、約20メートルを落下する姿は迫力がありました。



参加者は八反滝を見た後、登山道に再び戻り、山頂を目指しました。登山道は雨の翌日だったこともあり、時にはロープに掴まるなど、滑らないよう気をつけながら登らなければなりません。約2時間で山頂に着きました。山頂では、ガスの晴れ間から少しだけ市内を眺めることができました。

今後の展開

同クラブと野向町まちづくり推進委員会は、トレッキングコースの案内看板の設置準備を進めています。

また、同推進委員会は、夏祭りの際に9月下旬オープン野向町活性化交流センター「のむき風の郷」のPRにも力を入れていきます。

広報委員長 小玉 理恵
未来創造課(市役所2階)
☎88・1115

歴史の散歩道 (142)

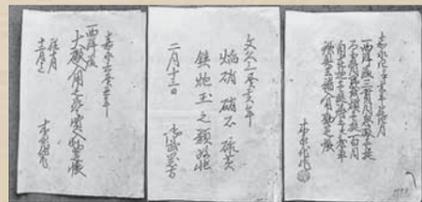
勝山藩も

洋式大砲を造っていた

十数年前、襖の裏貼りにされていた勝山藩の貴重な文書が百枚ばかり見つかった。その一枚(表紙)に「嘉永四辛亥(一八五二)年四月より西洋流三貫目忽砲(砲)志挺・百五拾目野戦煩志挺、百目自在砲志挺、鑄立並びに台車・鉄具共諸入用勘定帳、木原作」とあり、梅田伝兵衛が金八拾六両式歩式朱と銀式匆三分を献上し、町源右衛門が金三十五両と銀百三匁分八厘を献上したと記されている。

幕末には、ロシアの使節レザノフ(二八〇四)やイギリス船フェートン号(一八〇八)の騒ぎから外国船打払令が出され、幕府や諸藩の動きの中で、勝山藩も洋式大砲鑄造に踏み切ったのは嘉永三年(一八五〇)で、九月八日には鑄立を命じられたことが「脇屋家家譜」に見られる。先の諸入用勘定帳によって、資金や資材の手当、鑄造作業の内容が具体的に記載されている。なお、勘定帳の末尾には、同五年七月七日に野戦煩一挺・自在砲一挺、三貫目忽砲(砲)(ホイッスル砲)ができたことも記

されている。この大砲鑄造の奉行は脇屋右馬之助で、実際の鑄造の技術指導と監督に当たったのは、波多野季雄・野尻和助であった。この二人は同三年二月、大野藩の小形元助に入門し洋式砲術を学んでいる。なお波多野は、最も早くから西洋砲術を取り入れた高島秋帆の高弟で曾根金三郎に学んでいる。この指導のもとに、鑄造には後町鍛冶屋小林安太夫が当たり、台車などの木造部分には立石大工八百金作が当たった。それぞれ御武器鍛冶・御武器大工を仰せつけられていた。これらの大砲は、水戸天狗党の大野通行(一八六四)、慶応元年(一八六五)の第二次長州出兵に際しても使用されている。



大砲鑄造・火薬製造に関する文書(乾一與氏所蔵)

文化財保護委員 増田公輔



今年も発見! 赤とんぼ(アカアカネ)の 移動ルート確認作業

国内で2例目 貴重な発見
6月から市内小学校児童と市民調査員合わせて約400人が参加し、赤とんぼにマーキングすることでその移動ルートを明らかにする調査を実施しています。

今回、赤兎山山頂付近で翅にマーキングされた赤とんぼ(アカアカネ)1個体が確認されました。これは、昨年の調査に続いて国内2例目で、昨年の発見場所である法恩寺山山頂よりも、さらに距離の離れた地点での発見となりました。

発見の状況など

- 発見者 荒土小学校 大塚教諭
- 発見日 7月16日(月・祝)
- 発見場所 赤兎山山頂付近
- 発見時の様子 山頂で60匹の赤とんぼに確認とマーキングを行っていた、その中の1匹にマーキングされているものを発見した
- 発見された赤とんぼ 左翅に黄色で小さな○がマーキングされていた
- マーキングの色と位置から、6月18日〜22日の間に三室小学校でマーキングされたものと確認できる
- 発見の意義 平地から高度1000m以上の山地へのアカアカネの移動確認は、全国



捕獲された赤とんぼ
赤丸の中がマーキング箇所

守るべき自然環境
今回の発見は、多くの皆さんの協力の賜物です。これをきっかけに、勝山市では当たり前の赤とんぼの舞う風景が、実はとても貴重な自然環境であること、また、後世へ残すために、守るべき自然であることを、もっと多くの市民の皆さんに知っていただきたいですね。

で2例目
昨年よりもさらにマークした地点から遠距離、かつ高地での再捕獲
●小学生が捕獲・マーキングしたアカアカネを、教員が発見したという連携
●市民400人体制で行った調査での、一つの大きな成果

おすすめ図書

こども図書



「金メダリストものがたり」

マイケル・ハーレー/原著
ベースボール・マガジン社

長いオリンピックの歴史のなかで、いちばん多く金メダルを獲得した選手は誰だろう。いくつかの金メダルをとったのだろう。多くの金メダルにかがやく「ナイト」の称号を得たメダリストたちの物語を、写真とイラストで紹介する。

中高生図書



「文化祭企画・アイデア事典」

彩図社編集部/編
彩図社

中学・高校における文化祭のさまざまな装飾アイデア、企画実現のためのノウハウ、買い出しのヒントなどを具体的な手法を中心に解説。実行委員が文化祭全体をよりよくするための工夫、参加団体の企画についても説明する。

一般図書



「定年待合室」

江波戸 哲夫/著
潮出版社

経験も人脈も豊富な男たちは、それぞれの職場で鬱屈を抱えていた。そして、かつての辣腕たちに、ふたたび己を試す挑戦の場がめぐってくる…。再起にかける男たちを描く経済小説。「クレームの迷路」「塩輪の営業マン」「売れ残った城」「人の住む郷」など。

フライデータイム開催中!

夏休み期間中、毎週金曜日は延長開館しています。

開館日 8/3、10、17、24、31

開館時間 9:30 ~ 19:30



Web 勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>